

薬剤性過敏症症候群(DIHS)

ミノサイクリン塩酸塩



32歳，男．2006年1月より顔面に皮疹が出現，徐々に増数．顔面播種状粟粒様狼瘡の臨床診断によりミノサイクリン塩酸塩を内服開始，3月にはジアフェニルスルフォン追加．追加投与4週後より発

熱を伴う全身の皮疹と全身倦怠感出現．顔面全体は腫脹し，紅色丘疹がびまん性に認める(左)．体幹に掻痒を伴う紅斑が多発融合(右)．

(鈴木 琢ほか：皮膚病診療 30：31, 2008)